

「地域の高齢者と避難者をつなぐ『福幸市』事業」 (特定非営利活動法人表郷ボランティアネットワーク(白河市))

事業概要

白河市表郷金山地域において被災3県の物産品を販売するイベントを開催し、被災地と地域の交流を図る。

事業実施期間 (実施日)

平成29年6月25日、平成29年12月10日

事業実施内容 と効果

白河市表郷地域の中心部、JRバス関東磐城金山駅駐車場を活用し、車を持たない高齢者などでも歩いて行ける距離で、出店とミニライブなどのイベントを行いました。JRバス関東様のご協力により60周年記念バスの展示や制服着用体験も行われました。

また、交流のある東日本大震災で被災した宮城県南三陸町、岩手県大槌町、福島県川内村や福島県を支援している首都圏グループによる、地元物産品のPR販売も行われました。福幸市の開催により、各地の美味しいもの(わかめや荒巻鮭など)が定着し、日常のお取り寄せなどにもつながっています。

その他ひと言

今後も福幸市を毎年11月に開催する予定です。

事業実施の様子



平成29年6月25日 福幸市サックスライブ



平成29年12月10日 出店の様子